

ねっとわーく

市町村のページ [シリーズ：公民館と子どもたち]

- ・ おおくらっ子土曜学級……北九州市立大蔵市民センター
- ・ 人をつなげる公民館 …… 那珂川町後野区公民館
- ・ 公民館有効活用 夏休み開放「小学生自主学习会」開催 …… 大角西地区公民館(自治公民館)
- ・ 公民館でプレパーク ～のびのびと自分の責任で自由にあそぶ!～ ……飯塚市颯田公民館

こちら県公連

- ・ 平成24年度福岡県公民館実践交流会の報告
- ・ 平成24年度福岡県公民館地区別研修会ー実施状況ー

平成25年3月 公民館情報通巻125号

発行 福岡県公民館連合会

〒812-8575 福岡市博多区東公園7-7
福岡県教育庁教育企画部社会教育課内
TEL 092-643-3887 FAX 092-643-3889

シリーズ：公民館と子どもたち



乳幼児親子対象プレパーク：飯塚市颯田公民館

出会い・ふれあいを通して社会性や協調性を学ぼう！

おおくらっ子土曜学級

北九州市立 大蔵市民センター

地域の概要

大蔵校区は、帆柱連山の深い緑や河内貯水池に源流をなす大蔵川の四季、自然豊かな場所である。世帯数約3,100戸、人口約7,300人、高齢化率37.7%と、かなり高齢化が進んだ地域である。大蔵市民センターは、大蔵小学校区と河内小学校区、それに祝町小学校区の一部を区域とする地域活動の拠点施設である。

事業のねらい

- ①思い出・居場所づくり ②社会性・自主性・協調性の育成
- ③世代間交流を通して地域を知る ④異学年の助け合い



事業概要

地域・子ども交流事業「おおくらっ子土曜学級」は、大蔵まちづくり協議会（防犯・健康・環境部会）、大蔵地区青少年育成会や地域ボランティアの方々の協力を得て、センターが企画し取り組んでいる事業である。地域の豊かな資源を利用した川遊びなどを通して自分たちのまちの美化意識を高め、さらにもの作り体験やクッキング、四季を取り入れた活動などを実施している。

今年度は、手話の体験を通して大人と児童が助け合うことを学んだ。学級生の募集は1年生から6年生までを登録制とし、小学校を通して随時受け付けている。平成24年度の登録は39名。活動は毎月3回、第1・第2・第4土曜日、年間を通して概ね36回の活動を行った。

各月の主な事業（活動）の内容

5月	・トマト、ゴーヤの苗植え ・学級生の自己紹介	11月	・手話で文化祭出演
6月	・むかし遊び ・小倉城見学 ・七夕飾り	12月	・松ぼっくりでクリスマスツリー作り ・クリスマス会
7月	・クッキング ・リトミック体操	1月	・地域の餅つき大会に参加 ・1年の目標とかるた会
8月	・川遊び ・そうめん流し	2月	・豆まき ・バレンタインチョコレート作り
9月～ 10月	・手話で歌おう（文化祭で発表） ・車いすバスケット観戦	3月	・1年のまとめ ・お別れ会

この他に第4土曜日は美化清掃の日と定め、近くの公園等の清掃活動を行っている。

成果と課題

子どもたちがさまざまな体験活動をすることで、自然を愛する心や思いやりの心を育むことができた。さらに活動を継続し、異学年で助け合うことや社会性を育てていくためには、今後も地域ボランティアの方々の協力が必須だと考えている。

【お問い合わせ先】 北九州市立 大蔵市民センター

〒804-0048 北九州市八幡東区大蔵二丁目1番40号

TEL (093)652-3817 FAX (093)652-3843

公民館と子どもたち

那珂川町後野区公民館



佐賀県と福岡市に隣接する那珂川町は、豊かな自然と文化に恵まれており、筑紫耶馬溪や南畑ダムなどの美しい自然景観に加え、平家伝説や多くの遺跡群もあり、歴史的景観も豊富な町です。さらに、博多駅まで新幹線でたったの9分で行ける等、都心に近く、とても住みやすい町です。

そんな那珂川町の中部に位置する後野区は 477 世帯で人口は 1179 人、高齢化率 23.1%、平均年齢 40 歳の地域です。(H24 年 12 月 31 日現在)

人をつなげる公民館

後野区公民館では、4月はもちつき大会、6月は合宿登校、7月は祭りうしろの、9月は敬老祝賀会に運動会、11月は人権問題研修会に天神社火たきこもり、12月は年末パトロール、1月はほんげんぎょうに成人式・・・等々、年間を通して幅広い公民館活動を行っています。

そんな公民館活動において大切にしていることは、人をつなげるということです。後野区には、様々な昔ながらの伝統行事があります。その行事に区民が積極的に参加しやすいような事業展開を考え、工夫し、伝統行事に親しみを持ってもらい、区民の郷土愛を育てています。後野区は都市部に比べて世帯数の多い地域ではありませんが、それでも新住民もだんだん増えてきています。新旧住民の融和を図り、区への愛着を深めてもらい、後野区に住んで良かったとみんなに実感してもらえるような地域を目指すために、後野区民としての伝統、誇り、絆、楽しさを通して、人と人をつなげています。

具体的には、4月の天神社のおこもりに併せて、育成会行事のもちつき大会を同日時で実施しています。そうすることで、子どもたちは、楽しく伝統行事を感じることができるとともに、保護者にも伝統行事の大切さを感じてもらうことができます。さらに、核家族世帯が増えるなか、子どもと、若い世代の保護者が、お婆ちゃん、お爺ちゃんの世代と触れあうことができます。

今後とも、地域の拠点である公民館を、子どもたちに大切にもらい、代々、子どもたちにつなげてもらえるような、地域課題に応じた公民館活動を展開していきます。



天神社おこもりと同日時
開催のもちつき大会！



H17年度から実施している2泊3日の合宿登校。
日常生活を自力でやり遂げます！

事務局・問い合わせ先
那珂川町教育委員会社会教育課
社会教育担当 高木
TEL092-952-2092(中央公民館内)

公民館有効活用 夏休み開放「小学生自主学習会」開催

大角西地区公民館（自治公民館）

大木町は筑後平野の中央部に位置し、面積は18.43km²、人口は約14,500人、学校は小学校3校・中学校1校、農業が主産業の県南部で最も小さな町です。

大木町では、41の自治公民館が在り地域の住民にとって、最も身近な学習や交流の場として大きな役割を果たしており、地域づくり・人づくりの拠点となっています。

その自治公民館の1つ大角西地区公民館では、平成22年の公民館の建て直しを機に、それまで閉ざされがちであった公民館の利用促進を図るために、平成23年度に町からの助成を受け公民館の開放事業に取り組みました。2年目となる今年度は前年度の経験を踏まえ、大角西地区公民館独自で公民館の開放事業をおこなっています。

事業の内容

1. 目的 夏休み期間中の小学生に快適な学習環境を提供し、自主学習や学び合いの態度を育てる。
2. 対象 大角西地区小学生の希望者
3. 場所 大角西地区公民館
4. 期間 夏休み期間中の月・水・金曜日
10時～12時まで10回開催
7月23・25・27・30日、
8月1・8・10・20・22・24日
5. 参加費用 無料（各活動の材料費は、地区予算より助成）
6. 参加状況 小学生64名中（内学童保育所入所者10名）申込者47名
7. 参加実績 延べ参加人数227名（1回以上の参加者43名 参加率91%）



支援体制

支援体制作りのため、当地区内のボランティアグループをたちあげました。ボランティア登録者は地域の大人18名。また、できる範囲で保護者からの協力も得ました。

学習（勉強）時間と自由時間を設け、自由時間には地域の大人が講師となり絵手紙や折り紙、おやつ作り、おもしろ話等をおこないました。

また、午後からは希望者を対象に「茶道教室」を全6回の日程で開催しました。

成果と課題

長期間となる夏休みの規則正しい生活と宿題を計画的におこなう事ができました。また、子ども達の居場所作りとなり、保護者からは不安感の払拭と地域の連帯感の促進に繋がり、地域で子どもを育てる気運作りの機会となりました。大半の保護者からは、今後も継続してほしいとの意見が寄せられました。そのためには、一部の役員に負担が伴わないようにボランティアの確保と、子どもを飽きさせないための体験事業や、そのための経費が必要となります。



＜問合せ＞ 大木町教育委員会生涯学習課 文化・町民活動支援係
三潴郡大木町大字八町牟田255番地1
TEL 0944-32-1047 FAX 0944-32-1183

公民館でプレーパーク

～のびのびと 自分の責任で 自由にあそぶ！～

飯塚市穎田公民館

子どもの育ちにとって、遊びは不可欠なもの。しかし、遊びに必要な「時間」「空間」「仲間」という3つの「間」が失われつつあるのが現状です。そこで、穎田公民館では、平成18年度より、子ども達が想像力をいかし、工夫して遊びをつくりだす「プレーパーク」を開催し、公民館前広場でのびのびと遊べる環境を地域の団体と力を合わせて創っています。

【おおむね小学生以上対象プレーパーク】

毎月第4土曜日 9時～12時

穎田地区子ども会指導者連絡協議会と、穎田地区放課後子ども教室の合同事業として開催。ダンボールやこま、ボールなどを置いておくと、子どもたちは自分がやりたいことを見つけて自由に遊びます。工具を使ってもの作りをしたり、ナタやのこぎりを使って薪を割ったり、火をおこすのも楽しい遊びです。小学生(低学年)から中学生まで、異年齢で遊び、食べ物を作って共に食べることで、学年を超えたつながりも豊かになっています。毎回約50名の子ども達が参加し、広場はにぎやかな歓声に包まれます。



【乳幼児親子対象プレーパーク】

毎月第4火曜日 10時～13時

穎田公民館子育て講座と、地域のボランティアグループ「かいた子育てサポートジャム」との共催で開催しています。乳幼児にとっては、見るもの聞くもの触れるもの、すべてが興味の対象であり、遊びです。夏の暑い時期は水遊び、冬の寒さの中でもほっぺたを真っ赤にし、五感をフル活用して遊ぶ乳幼児を見ていると、生きる力を感じます。その傍らで、親は自宅から材料を持ち寄り、野外で調理を行います。みんなで作



ったピザ、焼きそば、豚汁、カレー、蒸し物などを大勢でワイワイ食べながら語り合えば、あっという間に仲良くなれます。親同士がつながり、その関係が豊かになればなるほど、子育ての不安も軽減され、仲間と共に楽しく自信をもって子育てができるようになっていきます。

公民館でのプレーパークは、子どもが遊びを通して想像力や集中力を養い、人間関係を広げ、深め、豊かに成長していく居場所であるとともに、親や地域の人にとっても、子どもたちと同じ場所、時間、感動を共有しながらつながり、ともに成長する大切な場なのです。

《問い合わせ先》 飯塚市穎田公民館（飯塚市勢田 1129-1）

TEL : 09496-2-1034 FAX : 09496-2-2425)

※当公民館は、平成25年4月1日から飯塚市小中一貫校穎田校との併設に伴い、所在地が「飯塚市鹿毛馬 1667-2」に変わります。なお、電話及びFAX番号は変更ありません。

平成24年度「福岡県公民館地区別研修会」

～ 実施状況 ～

県内8地区で、各地区の実態に応じ、主体的な企画による研修を行いました。講演や事例発表等、各地区の公民館等関係者相互で公民館等を取り巻く状況について理解を深める内容となりました。

地区名	期 日	会 場	参加者数	主 な 内 容
北九州市	1月24日	北九州国際会議場 (小倉北区)	345	<p>○講演 「男女がともに支えあう社会を目指して」 講師：財団法人アジア女性交流・研究フォーラム 専務理事 西本 祥子氏</p> <p>○事例発表 1 集い 学び 語らい 笑顔に 気軽に参加できる生涯学習講座を めざして 高須市民センター 2 8・8八幡大空襲から学ぶ ～命の尊さ・地域のきずなの大切さ～ 祝町市民センター 3 家庭教育学級の運営を楽しむ 星ヶ丘市民センター 4 笑顔とゆとりの街づくり ～人と人のつながりをもとめて～ 足原市民センター</p> <p>○講評 □県公連報告一県公連の事業報告</p>
福岡市	1月22日	福岡市健康づくりセンターホール	285	<p>○公民館主催事業 事例発表① 「災害時におけるボランティア活動」 (福岡市美和台公民館)</p> <p>○公民館主催事業 事例発表② 「趣味を通じた地域人材発掘「音楽のある風景 in 美野島」」 (福岡市美野島公民館)</p> <p>○公民館主催事業③ 「平尾公民館地域リーダー養成講座 「平尾よかこ探検隊」」 (福岡市平尾公民館)</p> <p>○講演 「地域課題と向き合う公民館」 講師：佐賀大学 教授 上野 景三 氏</p> <p>□県公連報告一県公連の事業報告</p>

福岡地区	2月16日	ミリカローデン 那珂川	224	<p>○大会テーマ 地域活性の鍵となる「魅力ある公民館活動」～集い、学び、つながる、地域コミュニティ形成のために～</p> <p>○講演 無縁社会に切り込むコミュニティ作り～実践に学ぶ活動の実態～ 講師：武雄市朝日公民館 前館長 河内 利大 氏</p> <p>○インタビューダイアログ ・「魅力ある公民館活動」の実践 コーディネーター 森田 明敏 発表者 一木 順 野尻 規久子 助言者 河内 利大</p> <p>□県公連報告一県公連の事業報告</p>
北九州地区	1月25日	芦屋町中央公民館	40	<p>○研修テーマ 「地域に根ざした公民館活動とするために」</p> <p>○基調講演 「公共の担い手を育てる公民館の役割」 講師：香川大学生涯学習教育センター長 清國 祐二 氏</p> <p>○事例発表 ・「芦屋町祖父母学級の活動」 (芦屋町) ・「中間市花いっぱいのもちづくり活動」 (中間市)</p> <p>○意見交換会</p> <p>□県公連報告一県公連の事業報告</p>
北筑後地区	11月9日	朝倉市杷木地域生涯学習センター	156	<p>○研修主題 「地域の活性化をめざすコミュニティづくり」</p> <p>○講演 『コミュニティづくりで大切なこと』 講師：九州大学大学院専任講師 田北 雅裕 氏</p> <p>○実践発表 ・「朝倉地域のコミュニティと公民館事業」(朝倉市朝倉公民館) ・「通学合宿 平陽塾」 (朝倉市秋月公民館)</p> <p>□県公連報告一県公連の事業報告</p>

南筑後地区	11月13日	サザンクス筑後小ホール	327	<p>○研究テーマ 「まちづくりとコミュニティにおける公民館活動の役割」</p> <p>○講演 「土地の歴史に実来がある」 講師：まちづくりアドバイザー 陶磁器作家 安西 司 氏</p> <p>○実践発表 公民館活動から「ふれあいの里づくり」事業へ ～区民が主役のまちづくり～</p> <p>□ 県公連報告—県公連の事業報告</p>
筑豊地区	11月21日	桂川町住民センター	68	<p>□ 県公連報告—県公連の事業報告</p> <p>○実践発表 「住民センターにおける通学合宿活動と成果」 桂川町教育委員会社会教育課 佐瀬 直美 氏</p> <p>○講演 「地域づくり・人づくりのための公民館の役割」 講師：九州大学大学院 人間環境学研究院 教育学 部門 准教授 岡 幸江 氏</p>
京築地区	1月30日	上毛町げんきの杜	60	<p>○研究課題 「公民館は“地域のネットワークセンター”です」</p> <p>○講演 「公民館は“地域のネットワークセンターです”～人と人をつなぐ“ツボ”教えます!～ 講師：教育文化研究所 代表 長阿彌 幹生 氏</p> <p>○事例発表 ・「自治公民館を中心とした地域づくり」～きずな深まるボランティア活動～（豊前市前川公民館） ・「～つながる・ひろがる・ひびきあう～」よしとみ元気プロジェクト（吉富町教育委員会）</p> <p>□ 県公連報告—県公連の事業報告</p>
計			1505	

平成24年度「福岡県公民館実践交流会」

～ 報告 ～

平成24年度「福岡県公民館実践交流会」を平成25年2月6日（水）に春日市クローバープラザにおいて開催しました。

今年度の参加者は919名で、昨年度をさらに約50名上回りました。公民館等関係者の方々の研修意欲の高さが伺えます。

本年度も合計16事例の実践発表と活発な質疑応答や意見交換、情報交換が行われ、盛会のうちに終了することができました。

以下のアンケート結果にも掲載していますが、回収できた参加者の93.4%の方から「大変参考になった」、「参考になった」と高い評価をいただいています。また、会場や運営面についても、92.6%が「よかった」と評価してあります。

来年度も、さらに充実した内容になるよう計画してまいりますので、御参加、御協力よろしくお願いたします。

なお、実践発表の内容については、「公民館福岡」に掲載していますので、そちらの方もぜひご覧ください。



開会行事の様子



実践発表会場の様子



実践発表の様子

